

## 宿泊マニュアル(文;実行委員長 鶴見哲也)

### 1. はじめに

今年の JJF の最大の目玉は会場に宿泊施設が備わっていることだと私は思います。  
早朝から深夜まで生活を共にすることで全国のジャグラーの親睦が深まればと私は期待しています。

そして、なによりも宿泊代が破格です。

**一泊 1,150 円！！**

この値段ですので東京在住の方もあえてここは宿泊をしていただきたいと私は願っています。数百人のジャグラーが宿を共にするなどという機会は今後あるのかどうか分かりません。極めて小さな可能性だと思います。みんなで宿泊をすれば例年のない JJF の盛り上がりを実現できると思いませんか？

部屋は 300 室予約しました。

**すなわち先着 300 名です。**この宿泊のチャンスをぜひ逃さぬよう、ご検討ください。

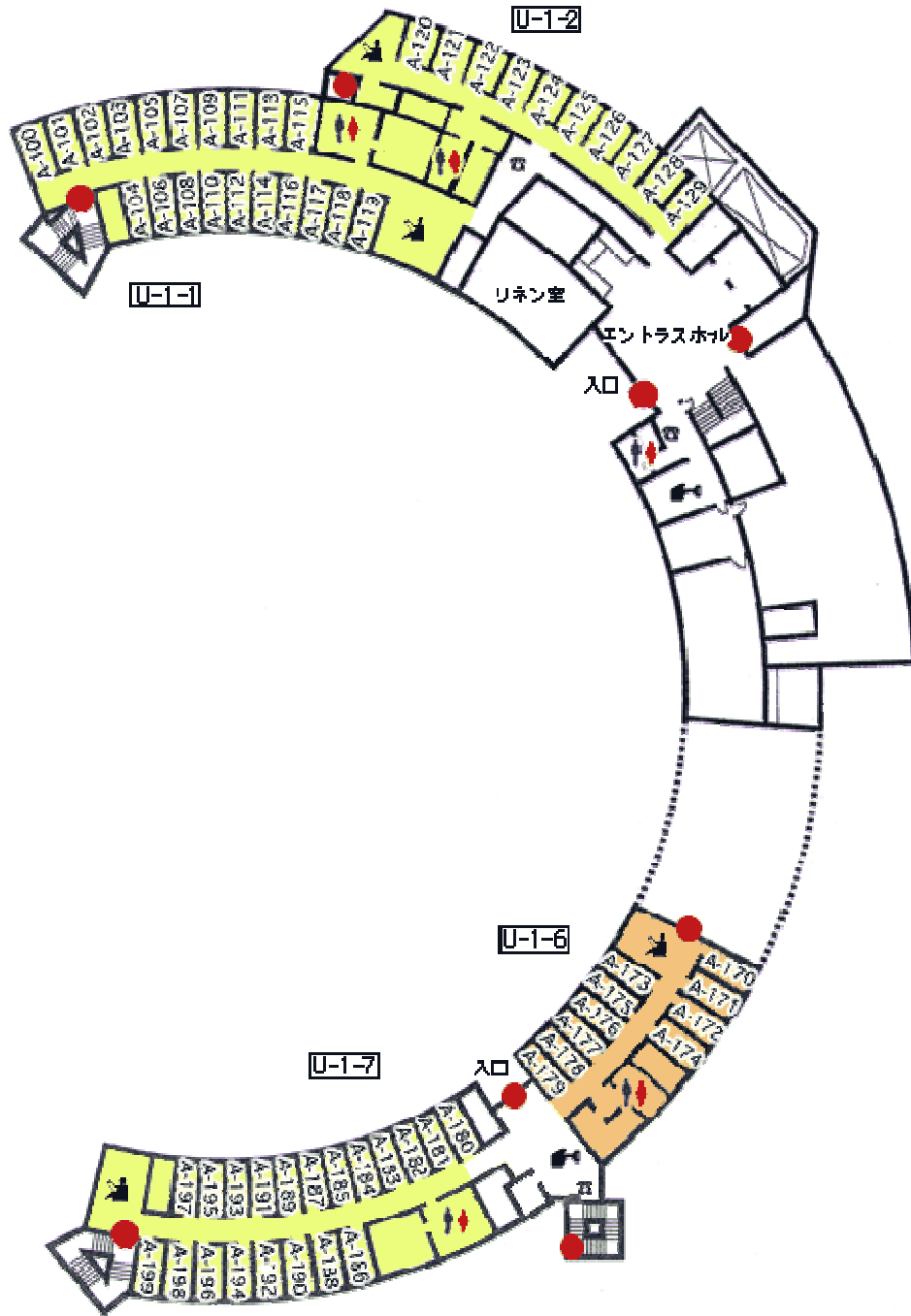
### 2. 宿泊 A 棟



出所<http://nyc.niye.go.jp/outline/h17gaiyo.pdf>

上の写真が予約をした宿泊 A 棟です。U の字型の建物です。

断面図は以下のようになっています(次ページ)。



●印は非出入口です。☎電話 🚻トイレ 🪑談話コーナー 📺自販機コーナー

出所<http://nyc.niye.go.jp/facilities/d6-5-1.html>

上図は1階部分です。個室です。一人に一つの鍵が配布されます。個室ですので体調を崩していたり、翌日にチャンピオンシップに出場することになっているなど、きちんと睡眠をとりたい人にも優しい施設だと思います。

右下の写真は個室のイメージです。



出所<http://nyc.niye.go.jp/outline/h17gaiyo.pdf>

10人が20人のユニットに分かれていて、ユニットごとに仕切られていて、トイレとお風呂をユニット内の人同士で使用します。お風呂は一度に3～4人程度入ることができると思います。個室内では飲食が禁止されているので、飲食は各ユニットに一つずつある「談話コーナー」にて行うことができます。この談話コーナーにはテレビがありますのでその日に撮影したビデオを鑑賞することもできます。また、インターネットに接続ができますので自分のHPの更新を行うことも可能です。ユニットが同じになった人と夜の語らいができるのがこの談話コーナーです。

### 3. 宿泊A棟はここにある



出所[http://nyc.niye.go.jp/image/img\\_map.gif](http://nyc.niye.go.jp/image/img_map.gif)

上の図で宿泊棟はオレンジ色で書かれています。その中でU字型をしているのが宿泊A棟です。

### 4. 宿泊方法

この宿泊施設は全てセルフサービスです。

すなわち、「ごみの持ち帰り」はもちろんのこと「ベッドメイキング」や「清掃」を各自が行うこととなります。

詳しいマニュアルは各個人部屋に置かれています。熟読をして参考にしてください。

私たちが宿泊を終えた次の日にはそのままの状態での別の団体がその部屋を使用することとなります。次の人が気持ちよく使用できるように清掃の徹底をよろしくお願いいたします。

宿泊に際しては、各ユニット内で代表者（責任者）一人を決めていただき、チェックアウトのときにユニット内の最終点検をお願いしたいと思います。代表者の方はチェックアウト時に宿泊担当者に点検完了の連絡をお願いします。ユニット単位でシートと各部屋の鍵を返却していただきます。

宿泊担当者の連絡先（携帯電話）はJJF開催1ヶ月前を目安に郵送予定のJJF2006参加要綱内に記述します。

## 5. 宿泊手続き

### チェックイン

10月7日(土) 17時30分～19時30分(厳守)

場所：宿泊A棟一階エントランスホール特設受付

宿泊A棟一階エントランスホールにて宿泊者一人ひとりに自分の部屋の鍵とシーツを配布します。ベッドメイキングの方法は各部屋に置かれているマニュアルを参考にしてください。

万一、この時間に来られない場合は事前に宿泊担当者に必ず連絡を入れてください。

### チェックアウト

10月9日(月・祝) 7時30分～8時30分(厳守)

場所：宿泊A棟一階エントランスホール特設受付

チェックアウトの時間までにユニットの人で協力をしあいながら各部屋と談話コーナーの清掃を完了させ、またシーツを所定の方法でたたみ、ユニット代表者はユニット内の人と協力をしてユニット全員分のシーツと鍵をチェックアウト受付まで持参してください。かなり早い時間になってしまっていますが、これは9時までに完全にチェックアウトをしなくてはならないという事情からです。どうか、力を合わせて8時半までにチェックアウトできるようにご協力をお願いします。

シーツのたたみ方は、数えやすいように折り山を同じ方向に重ねて20枚を一束にして紐でまとめて返却する必要があります(紐は宿泊A棟一階のリネン室で受け取れます)。10人のユニットの場合は他の10人ユニットのグループと協力をしてシーツを結んでください。お手数おかけしますがこういった作業もJJFのいい思い出になればと思っています。

## 6. 宿泊上の注意

入室時は必ず非難経路を確認してください。

宿泊室を留守にする場合は、窓とドアを必ず施錠してください。

鍵の紛失は実費弁償となりますので取り扱いには十分に注意してください(鍵一つ5,515円)。

宿泊室での飲食はできません。談話コーナーや食堂をご利用ください。

宿泊室は全室禁煙です。

談話コーナーは利用の都度、必ず清掃・整頓を行ってください。

門限について

正門は23時から6時までの間は閉めますが、脇の通用口は開いています。宿泊者各自の責任で行動をしてください。

その他、詳細は宿泊室備え付けの「インフォメーション」をご覧ください。